

年明け初の『大至のソング・カフェ』です。  
2020年も歌いまくります。

作詞家・阿久悠と言えば、大ヒット曲を数多く排出し、  
昭和の音楽業界に燦然と輝く功績を残したモンスター。

今宵はその数々を大至なりの表現で歌い上げます。  
世の流れと共に歩んできた歌謡曲。  
その様々を思いながらごゆっくりとお楽しみください。

銀座ラウンジゼロでは、パスタやピザなどをご用意して  
皆様のお出でを心からお待ち申し上げます。

御年も宜しくお願い申し上げます。

大至

# 大至の Vol14

## SONG CAFE 『阿久悠を唄う』

2020年1月30日(木) 銀座ラウンジゼロ

開場 18:00 開演 19:00  
料金: 5,000円 1ドリンク付 (食事別)

【お問い合わせ】  
03-6247-6631  
info@ginza-zero.jp

— 出演 —

歌	大至	
ピアノ	鈴木 裕子	
和太鼓	宮坂 薫	
ヴァイオリン	土屋 雄作	



GINZA Lounge ZERO 東京都中央区銀座 7-5-4 毛利ビル 7階  
(<http://ginza-zero.jp>) 営業時間: 月~金 17:00 ~ 27:00 (LO 3:00)

# CAST

## 大至のSONG CAFE Vol.14 阿久悠を唄う

### 大至

(1968年8月23日 茨城県出身)

現役中より相撲甚句の歌い手として、地方巡業、催事等で披露。各力士の引退断髪興行では力士の生い立ちをオリジナル歌詞に乗せ土俵上で披露。(主な力士は、貴乃花、若乃花、寺尾、舞の海、武双山、雅山他多数力士)現在は芝居、ミュージカル、テレビドラマ等でも活躍の他、力士時代の経験を元にした講演活動等、自身の作るちゃんこ鍋と歌のちゃんこらいぶは大人気。



### 鈴木 裕子

(福岡県北九州市出身)

現在、東京を拠点にソロや様々なグループで活動。アーティストサポートとしては、グラシエラスサーナ、香西がおり、ボニージャックスなど、ジャンルを問わず多方面で活動。山本リンダ45周年、三田佳子50周年では音学監督&ピアノを担当。吉沢京子のライブやCD制作もサポート、楽曲も提供している。メディアではBS日テレ『日本の心の歌』、TX『年忘れにっぽんの歌』『名曲の時間です』、NHK『民謡の魂』、TBSラジオ『平尾昌晃マイソングマイウェイ』、MUSIC BIRD『山本リンダのどうにもとまらない Nigh』等に出演。



### 宮坂 薫

(東京都葛飾区出身)

大叔父が和太鼓の創始者、御諏訪太鼓宗家「小口大八」。父が、葛飾諏訪太鼓打頭、母が、日本舞踏林流名取の家庭に生まれ、幼少の頃より和太鼓に触れ多数の舞台を経験。

#### 【主な活動】

ウィーン公演、中国公演、メキシコ公演  
NHK大河ドラマ『風林火山』楽曲提供  
靖国神社 Zero1 奉納プロレス、カゴメ野菜ジュースCM、etc.



### 土屋 雄作

(1982年9月29日 東京都出身)

幼少期は日本の伝統芸能である能の子として活動し、6歳よりヴァイオリンの師事を受け始める。SIBERIAN NEWSPAPERやCasanova Stringsなど、数々のバンド活動を経て、現在はその多彩な音学性を活かし、新感覚、音学朗読劇SOUND THEATREをはじめ、舞台やTVアニメーションなどの音学を次々と手がける。演奏ではタップダンスやライブペインティング、講談とコラボレーションするなど独自の世界観を展開。2014年にはポスト邦楽ユニットALIAKEを結成。叙情的なヴァイオリンの音色は常にジャンルを超越して観客を魅了する。従来の弦楽器の規範にとらわれず、5弦アコースティックヴァイオリン(YOSHIMASA KANAI/作)やエレクトリックヴァイオリンをも操る。

